



### チケット 料金

『授業』/ 舞踏劇『蜂細工の思い出』/ 『shuffleyamamba』/ 『パソリ「オセロ」』/ 『記憶の場所』/ 『芥川龍之介をめぐる3つの小作品』/ 『Mirroring Memories—それは尊き光のごとく』/ 『原野』/ 『全世界を見たいと夢みた男』/ 『手のない花嫁』/ 『H2-Hebron』	大人 2,500円 / 18歳以下 500円 / 小学生以下 無料
『班女』/ 『葵上』	大人 2,000円 / 18歳以下 500円 / 小学生以下 無料
『弱法師』/ 『本当のとりと』	大人 1,500円 / 18歳以下 500円 / 小学生以下 無料
『アンドロギノスの憂鬱2019』/ 演劇を通じた三ヶ国の学生の交流 / 『赤とんぼよ 永遠に ～露風の母 碧川かた物語～』/ 『マクベス』からさまい出たもの』	大人 1,000円 / 18歳以下 500円 / 小学生以下 無料
『どろぼうがっこう』/ 鹿野タイムスリップツアー『昇天の赤とんぼ』	無料

ユースパスポート(中学生から18歳以下) 何本観ても何回観ても **2,000円**

### 予約

各プログラムの予約・申込受付は9月14日(土)10:00より開始します。  
 日記、予約窓口までご連絡ください。  
 日時指定あり・全て自由席

右記、予約窓口にて前日までにご予約ください。予約順に入場整理番号をお取りします。  
 会場内へは入場整理番号の順にご案内します。料金は、公演当日、各会場受付でお支払いください。  
 当日券は、空きがあった場合のみ、開演の1時間前から各公演会場の受付にて販売します。

### 予約窓口

〈電話〉  
 (0857)84-3268 (鳥の劇場)  
 〈ウェブ〉  
[www.birdtheatre.org/beseto26bird12/reserve/](http://www.birdtheatre.org/beseto26bird12/reserve/)  
 〈電子メール〉  
[ticket@birdtheatre.org](mailto:ticket@birdtheatre.org)

### 会場へのアクセス

鳥取県鳥取市鹿野町鹿野1812-1 電話：(0857) 84-3268

- JRを使って  
 劇場の最寄り駅はJR浜村駅です。  
 ※公演日は鳥取駅と浜村駅、ふたつの駅から送迎を行います。  
 ご利用の際は、必ず事前にご予約ください。  
 □浜村駅まで・鳥取駅から、山陰本線、米子方面行きで30分  
 ・倉吉駅から、山陰本線、鳥取方面行きで25分  
 ・米子駅から、山陰本線、鳥取方面行きで1時間40分  
 □浜村駅から・車で15分
- 車を使って  
 公演日は会場近くに案内看板を設置します。  
 公演日は会場近くに案内看板を設置します。  
 ・山陰道 鳥取西道路、浜村鹿野温泉IC・瑞穂宝木ICから約10分  
 ・鳥取空港から約30分  
 ・鳥取市中心部から約30分  
 ・倉吉市中心部から約40分  
 ・米子市中心部から約1時間20分

※駐車場について  
 鳥の劇場・劇場劇場・鹿野町総合福祉センター・旧小鷺河小学校  
 体育館は会場近くに駐車場があります。鹿野往来交流館「童里夢」  
 は鳥の劇場の駐車場をご利用ください。

- 東京 飛行機 約1時間15分(羽田空港-鳥取空港)  
 JR 約5時間30分(東京駅-鳥取駅)
- 京都 JR 約3時間(京都駅-鳥取駅)  
 車 約3時間(名神高速道路-中国自動車道-鳥取自動車道-山陰道)
- 大阪 JR 約2時間30分(新大阪駅-鳥取駅)  
 車 約2時間30分(名神高速道路-中国自動車道-鳥取自動車道-山陰道)
- 岡山 JR 約2時間(岡山駅-鳥取駅)  
 車 約2時間45分(国道53号-鳥取自動車道-山陰道)

東京・大阪・神戸・京都・広島・福岡の各都市と鳥取の間で高速バスが運行しています。

BeSeTo演劇祭26 主催：日本BeSeTo委員会 公益財団法人舞芸財団演劇人会議 共催：鳥の劇場運営委員会 鳥取県 鳥取市  
 助成：文化庁文化庁文化芸術振興補助金(国際芸術交流支援事業)|独立行政法人日本芸術文化振興会  
 鳥の演劇祭12 主催：鳥の劇場運営委員会 共催：鳥取県 鳥取市 助成：文化庁2019年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業

「BeSeTo演劇祭26 + 鳥の演劇祭12」問合せ窓口(鳥の劇場内) ☎689-0405 鳥取県鳥取市鹿野町鹿野1812-1  
 電話・FAX: (0857) 84-3612 電子メール: [engekisai@birdtheatre.org](mailto:engekisai@birdtheatre.org) ウェブサイト: [www.birdtheatre.org/beseto26bird12/](http://www.birdtheatre.org/beseto26bird12/)



# BeSeTo THEATRE FESTIVAL 26 BeSeTo演劇祭26



2019年10月24日(木)~11月17日(日)

鳥取県鳥取市鹿野町の鳥の劇場とその周辺

### 観る・体験する・関わる、ともに未来!

日本・中国・韓国、そしてフランス・イスラエル・フィンランド。  
 演劇・ダンス・人形劇、障がい・コミュニティ。  
 混沌のエネルギーで未来をこえる。

24 OCTOBER - 17 NOVEMBER 2019  
 AT BIRD THEATRE AND AROUND IT IN SHIKANO, TOTTORI

BIRD Theatre  
 1812-1 Shikano Shikano-cho Tottori City Tottori Prefecture 689-0405  
 TEL 0857-84-3268  
 E-mail [engekisai@birdtheatre.org](mailto:engekisai@birdtheatre.org)  
[www.birdtheatre.org/beseto26bird12/](http://www.birdtheatre.org/beseto26bird12/)



今年は、BeSeTo演劇祭と鳥の演劇祭、二つの演劇祭を一体開催することにしました。

BeSeTo演劇祭は、日本・中国・韓国の三カ国持ち回りで、1994年以来政治状況が  
 どんなに困難な中でも毎年開催しています。BeSeToのToは東京のToでしたが、前回  
 の日本開催から鳥取を主会場としているので、今は鳥取のToとなりました。アジアの  
 国々の連携がますます重要になる中、各国の代表的な舞台が一堂に会して、演劇によって  
 三カ国の人たちの心をしっかりとつないでいこうという挑戦です。

鳥の演劇祭は今年で12回目。国内外のハイレベルでユニークな舞台作品を招くとも  
 に、演劇と地域とのつながり、観光とのつながり、社会包摂的取り組みなどをいち早く  
 実践してきました。今回もフィンランド・フランスなどから作品を招き、ここにしかない  
 試みを満載しています。

今年は、例年より長い四週末、上演会場は五つ。子どもも楽しめる上演、カフェやショップ、  
 地域体験メニューなども充実しています。舞台をしっかりと楽しみたい人から、ちょっと  
 のぞいてみようという人まで、幅広くお楽しみいただける演劇祭です。

(日本BeSeTo委員会代表/鳥の演劇祭芸術監督 中島諒人)

### 今回も周辺プログラムが充実!

上演プログラムのほかにも、シンポジウムやワークショップ、  
 パーティー、鹿野や鳥取の文化や暮らしを体験できる  
 プログラムなどを企画しています。  
 また、会期中、鹿野のまちなかでは「週末だけのまちのみせ」が同時開催!  
 鳥の劇場からは、去年大人気だった  
 テーマハウスを今年も出店予定です。

詳しくは、秋頃に発行するパンフレットをご覧ください!  
 または、特設ウェブサイトへ!

[www.birdtheatre.org/beseto26bird12/](http://www.birdtheatre.org/beseto26bird12/)



### 演劇祭を楽しんでいただくために

鳥取駅・浜村駅から各会場まで  
 無料で送迎します  
 ※車両定員の都合上、必ず事前のご予約をお願いします。

託児します  
 各プログラムに合わせて、託児を行います。  
 ※無料です。託児士手配の都合上、必ず3日前までにご予約ください。

バリアフリーをめざします  
 障がいのある方にもご覧いただけるよう、  
 随時対応いたします。

■台詞が聞こえづらい方のために、手元に持てる小さい”字幕”を  
 用意しています。  
 ■車いすの方など入場時に配慮が必要な方を対象に、優先入場  
 を行なっています。

English Subtitles available  
 セリフの英語訳を自動的に表示するipodをご用意  
 しています。  
 Programmes are available with English subtitles which automatically  
 appear on iPod screen.

第1週 (10月24日[木]~27日[日])

鳥の劇場【鳥取】 BIRD Theatre Company TOTTORI BeSeTo演劇祭 → 鳥の劇場【劇場】

### 『班女』『葵上』 Hanjo / The Lady Aoi


作:三島由紀夫 演出:中島諒人  
 今年三月に鳥の劇場で上演した三島由紀夫「近代能楽集」四演目より、二作品を。倫理や道徳の反対側から人間の本質を描きます。  
 「班女」  
 2019年10月24日(木)・26日(土)15:00/25日(金)・27日(日)19:00  
 「葵上」  
 2019年10月24日(木)・26日(土)19:00/25日(金)・27日(日)15:00




百景社【茨城】 Hyakkeisha BeSeTo演劇祭 → 議場劇場

### 『授業』 The Lesson

原作: E.イヨネスコ 演出: 志賀亮史  
 2009年利賀演劇人コンクールで優秀演劇人賞を受賞した、イヨネスコのクロテスクな不条理劇を新演出にて上演。  
 2019年10月26日(土)・27日(日)13:00



北京演芸専修学院【中国】 Beijing Institute of Performing Arts BeSeTo演劇祭 → 旧小鷺河小学校体育館

### 舞踊劇『蟬細工の思い出』


Memories of Hairy Monkey Figurines  
 作:李天翼 演出:毛躍新 舞台演出:姜媛  
 中華民国時代の北京が舞台。革命に巻き込まれていく三人の幼なじみの青春を、民俗芸能の魅力にあふれる舞踊劇として上演。  
 2019年10月26日(土)・27日(日)17:00




わが街の小劇場【沖縄】 SMALL THEATER OF WAGAMACHI 鳥の演劇祭 → 鹿野往来交流館「童里夢」

### 『弱法師』 Yoroboshi

作:三島由紀夫 演出:福永武史  
 沖縄を拠点に活動する本作演出の福永武史は、この上演で昨年度の利賀演劇人コンクールで優秀演出家賞を受賞しました。  
 2019年10月26日(土)・27日(日)11:00




助成:  文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会 公益財団法人ごうぎん鳥取文化振興財団

劇団くらっぷ【奈良】 Clap Theater Company 鳥の演劇祭 → 鹿野町総合福祉センター

### 『アンドロギノスの憂鬱2019』

The Melancholy of Androgynous 2019  
 構成・演出: もりながまこと  
 知的障害のある人たちが世界の名作文学に挑戦するのが、くらっぷの特徴。今回は、プラトンの「饗宴」が下敷き。  
 2019年10月26日(土)・27日(日)15:00




第2週(11月2日[土]~4日[月・祝])

アジア文化センター【韓国】 Asia Culture Center BeSeTo演劇祭 → 鳥の劇場【劇場】

### 『パンソリ「オセロ」』 Pansori <Othello>

原作:W.シェイクスピア 構成・演出:イム・ヨンウク 音楽監督・作曲:ハク・インヘ  
 西洋と朝鮮の伝統の融合。シェイクスピアの悲劇「オセロ」が、朝鮮の伝統芸能「パンソリ」にのせて語られます。  
 2019年11月2日(土)・3日(日)19:00



製作:The creative art group "Heebie Jeebie Juice (Hee-Bee-Sang-Gok-Sun)" アジア文化センター

### 演劇を通じた三ヶ国の学生の交流

Exchange between Students from Three Countries Through Performing Arts BeSeTo演劇祭

三ヶ国それぞれの国で演劇を学ぶ学生が、自分たちで創作した作品と共に一堂に会します。学生参加のシンポジウムも併催します。

#### 『爪』

韓国芸術総合学校【韓国】  
Korea National University of Arts  
2019年11月2日(土)・3日(日)11:00

→ 鹿野往来交流館「童里夢」

#### 『雷雨』

中央戯劇学院【中国】  
The Central Academy of Drama  
2019年11月2日(土)・3日(日)13:00

→ 議場劇場

#### 『舞姫』


四国学院大学【香川】  
Shikoku Gakuin University  
2019年11月2日(土)・3日(日)15:00

→ 鹿野町総合福祉センター

余越保子【京都】 YOKOSHI Yasuko 鳥の演劇祭 → 旧小鷺河小学校体育館

### 『shuffleyamamba』 shuffleyamamba


構成・演出・映像・監修:余越保子  
 長年NYで活躍した振付家の最新作。鹿野での滞在制作を経ての上演です。日本でコンテンツ・ダンスの可能性を問いかけます。  
 2019年11月2日(土)・3日(日)17:00



鳥の劇場【鳥取】 BIRD Theatre Company TOTTORI 鳥の演劇祭 → 鳥の劇場【校庭】

### 『どろぼうがっこう』 School For Thieves

原作:かこさとし 構成・演出:中島諒人  
 かこさとしさん原作。子どもたちに大人気のはちゃめちゃおバカ芝居!  
 天気が良ければ、野外バージョンでお届け。  
 2019年11月4日(月・祝)13:00



第3週 (11月9日[土]・10日[日])

Noism1【新潟】 Noism1 - RYUTOPIA Residential Dance Company BeSeTo演劇祭 → 旧小鷺河小学校体育館

### 『Mirroring Memories -それは尊き光のごとく』


Mirroring Memories  
 演出振付:金森稯  
 新潟市を拠点に、創設から「no-ism(無主義)」の活動を続けてきた舞踊団。その原点回帰ともいえるオムニバス作品。  
 2019年11月9日(土)・10日(日)17:00  
 製作:リレーとびあ 新潟市民芸術文化会館



上海ドラマ芸術センター【中国】 Shanghai Dramatic Arts Center BeSeTo演劇祭 → 鳥の劇場【劇場】

### 『原野』 The Wilderness


作:曹禺 演出:何念  
 1937年に書かれた中国の現代劇を代表する名作を、気鋭の若手演出家が斬新な手法でよみがえらせ好評を博した作品。  
 2019年11月9日(土)・10日(日)19:00



普遍的劇団【韓国】 Common Theatre BeSeTo演劇祭 → 鹿野往来交流館「童里夢」

### 『記憶の場所』 A place of memory

作:イ・ボラム 演出:クォン・ジヒョン  
 旧石器時代の壁画と強制移住させられた人たちの遺体が眠る洞窟。壁画の調査にやってきた学芸員はそこでおかしな夢をみる。  
 2019年11月9日(土)・10日(日)11:00



日中韓三ヶ国国際共同製作 Japan-China-Korea International Collaborative Performance BeSeTo演劇祭 → 議場劇場

### 『芥川龍之介をめぐる3つの小作品』 Three small works on AKUTAGAWA Ryunosuke

原作:芥川龍之介 構成・演出:松村翔子(モメラス) 王剣男(中国国家話劇院) キム・ジョン(Project While)  
 日中韓の気鋭の若手演劇人によるオムニバス上演。取り上げるのは、芥川龍之介の『河童』『地獄変』『闇中間答』。  
 2019年11月9日(土)・10日(日)13:00

露風の母物語実行委員会【兵庫】 "The Story of the Mother of Rofu" Exclusive Committee 鳥の演劇祭 → 鹿野町総合福祉センター

### 『赤とんぼよ 永遠に ~露風の母 碧川かた物語~』


"AKATOMBO" the Red Dragonflies Forever: the Story of MIDORIKAWA Kata, the Mother of Rofu  
 作:浜田多代子 演出:松井麗子  
 詩人・三木露風の母で鳥取出身の碧川かた。彼女の思いや生きざまに共感した、たつの市のみなさんによる市民劇。  
 2019年11月9日(土)・10日(日)15:00  
 協办:市民劇団わくわくプロジェクト 鹿野劇場プロジェクト 碧川かたを朝ドラの主人公にする会



鳥の劇場【鳥取】 BIRD Theatre Company TOTTORI 鳥の演劇祭 → 鹿野町内

### 鹿野タイムスリップツアー『昇太の赤とんぼ』

Shikano Time Travel Tour "Shota's Red Dragonflies"  
 作:高橋等 中島諒人 演出:中島諒人  
 毎年好評の、鹿野町を回遊しながらご覧いただくセミドキュメンタリー演劇。戦前から戦後の鹿野の生活や人々を描きます。  
 2019年11月9日(土)・10日(日)13:00



第4週(11月16日[土]・17日[日])

アートステージ・サン【韓国】 Art stage SAN BeSeTo演劇祭 → 旧小鷺河小学校体育館

### 『手のない花嫁』 The Bride without Hands

作:キョン・ミンソン 演出:ジョ・ヒョンサン  
 多国籍で幻想的な創作物語を、ユニークで美しいさまざまなバベットを使って、遊び心と詩情豊かに表現しています。  
 2019年11月16日(土)・17日(日)17:00




助成:アーツカウンシル 코리아 共同制作:南山アートセンター

ウィンターファミリー【フランス/イスラエル】 Winter Family 鳥の演劇祭 → 鳥の劇場【劇場】

### 『H2-Hebron』 H2-Hebron

コンセプト・リサーチ・インタビュー・演出:舞台美術:ルース・ローゼンタール グザヴィエ・クレアン  
 バレスチナ自治区ヘブロンで生きるさまざまな立場の人たちへのインタビューを元に構成されたドキュメンタリー演劇。  
 2019年11月16日(土)・17日(日)19:00  
 共同製作:Kunstencentrum Vooruit Gand / Théâtre Nanterre-Amandiers / MC93 - Scène Nationale de Bobigny / Théâtre Vidy-Lausanne / TNB-Rennes / Centre Culturel ABC La Chau-de-Fonds  
 助成:La Fonderie, Le Mans / DRAC Ile-de-France



イイダ・ヴァンタヤ【フィンランド】 Iida Vanttaja 鳥の演劇祭 → 議場劇場

### 『全世界を見たいと夢みた男』


A man who wanted to see the whole world  
 原作:カーリナ・ヘラキサ 翻案・演出:イイダ・ヴァンタヤ  
 いろいろなバベットと語りて表現される、小さな人の大きな世界旅行の物語。子どもだけでなく大人も楽しめる作品。  
 2019年11月16日(土)・17日(日)13:00



とりっとダンス×Clico【鳥取/鹿児島】 Torrito Dance×Clico 鳥の演劇祭 → 鹿野往来交流館「童里夢」

### 『本当のとりっと』 Real Toritto


ナビゲーター:コンタクト・インプロビゼーショングループClico 出演:とりっとダンス  
 結成11年になる地元コミュニティダンスグループが今年はインプロ(即興)に挑戦!  
 今回は鹿児島を拠点にするClicoとともに。  
 2019年11月16日(土)・17日(日)11:00




じゅう劇場【鳥取】 JIYU Gekijo-Freedom Theatre 鳥の演劇祭 → 鹿野町総合福祉センター

### 『「マクベス」からさまよい出たもの』

Things Wandering off "Macbeth"  
 構成・演出:中島諒人  
 随がいのある人、ない人がいっしょになって、シェイクスピアの名作から大まじめにはみ出します。本作の主題は「野望」と「権力」。  
 2019年11月16日(土)・17日(日)15:00



主催:鳥の劇場運営委員会 協力:鳥取県 助成: 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業